

検査ニュース Vol.5 No.3

ご挨拶

平素より佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、細菌検査『薬剤感受性センターセット』の一部変更、検査内容変更及び検査受託中止についてご案内いたします。

佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター
専務理事 枝 國 源 一 郎

●細菌検査 薬剤感受性センターセットの一部変更について

(令和3年9月1日(水) ご依頼分より)

微量液体希釈法で使用しております試薬の製造中止に伴い、グラム陰性菌、緑膿菌のセンターセットの薬剤を一部変更しました。センターセットの薬剤は、自動機器で測定可能菌に関して、「S(感受性)・I(中間)・R(耐性) カテゴリー表記」と「MIC 値(最小発育阻止濃度)」を報告しておりますので、是非ご活用ください。

センターセットの薬剤は系統別に使用頻度の高い薬剤の組み合わせとなっておりますので、セットにない薬剤は、同じ系統・世代の薬剤をカテゴリー (S・I・R)の指標としていただければと思います。

センターセット グラム陰性菌

現在			変更		
系統	薬剤名	略号	系統	薬剤名	略号
ペニシリン系	アンピシリン	ABPC	ペニシリン系	アンピシリン	ABPC
	ピペラシリン	PIPC		ピペラシリン	PIPC
セファロスポリン系	セファゾリン	CEZ	ペニシリン系 (βラクタマーゼ阻害剤)	スルバクタム/アンピシリン	SBT/ABPC
	セフォチアム	CTM		タゾバクタム/ピペラシリン	TAZ/PIPC
	セフォタキシム	CTX	セファロスポリン系	セファゾリン	CEZ
	セフトラジジム	CAZ		セフトリアキソン	CTRX
	セフメタゾール	CMZ		セフトラジジム	CAZ
セファマイシン系	セフメタゾール	CMZ	セフェピム	CFPM	
オキサセフェム系	フロモキシセフ	FMOX	セファマイシン系	セフメタゾール	CMZ
カルバペネム系	イミペネム	IPM	カルバペネム系	イミペネム	IPM
				メロペネム	MEPM
アミノグリコシド系	ゲンタマイシン	GM	アミノグリコシド系	トブラマイシン	TOB
	アミカシン	AMK		アミカシン	AMK
テトラサイクリン系	ミノサイクリン	MINO		スルファメトキサゾール/ トリメトプリム	ST
ニューキノロン系	レボフロキサシン	LVFX		ニューキノロン系	レボフロキサシン

センターセット 緑膿菌

現在			変更		
系統	薬剤名	略号	系統	薬剤名	略号
ペニシリン系	ピペラシリン	PIPC	ペニシリン系	ピペラシリン	PIPC
セファロスポリン系	セフトラジジム	CAZ	ペニシリン系 (βラクタマーゼ阻害剤)	タゾバクタム/ピペラシリン	TAZ/PIPC
	セフェピム	CFPM		セフトラジジム	CAZ
モノバクタム系	アズトレオナム	AZT	セファロスポリン系	セフェピム	CFPM
カルバペネム系	イミペネム	IPM	モノバクタム系	アズトレオナム	AZT
			メロペネム	MEPM	
アミノグリコシド系	ゲンタマイシン	GM	カルバペネム系	イミペネム	IPM
	アミカシン	AMK		メロペネム	MEPM
ニューキノロン系	シプロフロキサシン	CPFX	アミノグリコシド系	トブラマイシン	TOB
	レボフロキサシン	LVFX		アミカシン	AMK
			ニューキノロン系	シプロフロキサシン	CPFX
				レボフロキサシン	LVFX

検査ニュース Vol.5 No.3

●検査内容変更のご案内

(令和3年9月3日ご依頼分より)

案内書掲載頁	項目コード No	検査項目	変更内容	現	新	備考
54	2332	CSLEX (シアリルLe ^x 抗原)	所要日数 (日)	2~6	2~8	
55	2314	BFP (塩基性フェトプロテイン)	所要日数 (日)	2~4	2~8	
64	2009	サイトメガロ(CMV)	IgG	検査内容変更により、 項目コードを変更いたします。 新規項目コード、内容は下記をご参照ください。		
64	2012		IgM			
79	1205	肺サーファクタント プロテインD(SP-D)	検査方法	EIA	CLEIA	全自動測定機器へ搭載 可能な試薬へと変更させ ていただきます。
			報告範囲	17.2以下 17.3~99900000	15.0未満 15.0~99900000	
			単位	ng/mL	変更はありません	
			検体量 (mL)	0.2	0.5	
87	2665	セロトニン	所要日数 (日)	3~6	3~7	

●検査方法変更に伴う検査内容変更

◆サイトメガロウイルス IgG

◆サイトメガロウイルス IgM

(令和3年9月3日ご依頼分より)

項目コード No.	検査項目	検体量 (mL)	保存	採取容器	実施料判断料	単位	検査方法	備考
2451	サイトメガロ (CMV)	0.5	冷蔵	スピッツ	212 ※6	AU/mL	CLIA	下記参照 (判定基準は、案内書欄外に記載)
2454						IgM		

※6 免疫学的検査

サイトメガロウイルス IgG・サイトメガロウイルス IgM の判定基準

判定	IgG (AU/mL)	IgM (Index)
陰性	6.0未満	0.85未満
判定保留		0.85~1.00未満 ^{※2}
陽性	6.0以上 ^{※1}	1.00以上

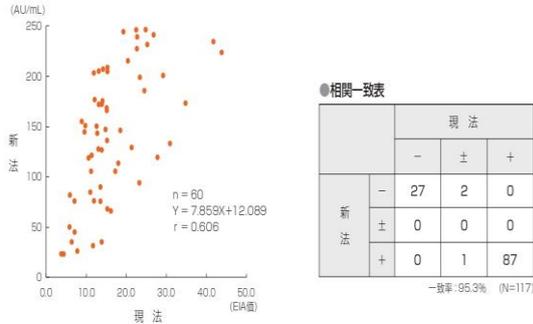
※1: 6.0~15.0 AU/mLの結果値の際には、適切な期間(例:2週間)内に再採取し再検査をお勧めします。

※2: 判定保留の際には、適切な期間(例:2週間)内に再採取し再検査をお勧めします。

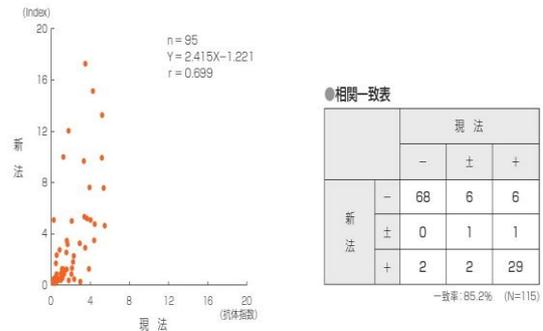
検査ニュース Vol.5 No.3

●現法と新法の比較

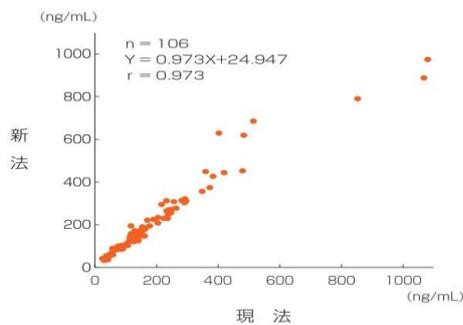
◆サイトメガロウイルス IgG



◆サイトメガロウイルス IgM



◆肺サーファクタント プロテインD (SP-D)



●検査受託中止

(令和3年9月2日ご依頼分をもって受託中止)

案内書掲載頁	項目コード	検査項目	備考
59	2131	淋菌およびクラミジア トラコマティス同時同定	項目統合のため <代替項目> 3381(分泌物) 淋菌およびクラミジア 3384(部分尿) トラコマティス同時同定(PCR) 3387(うがい液)
63	1882	麻疹<HI>	試薬販売中止のため <代替項目> 1997 麻疹IgG(EIA)

◆ Web きゃどらいんのご案内

「Web きゃどらいん」は、医療機関のニーズを取り入れた独自開発の検査結果データ閲覧システムです。パソコンに限らず、お手持ちのスマートフォンやタブレットなどでも検査結果が随時閲覧可能です。定時に配送される報告書を待たずに、検査結果の確認や、時系列の表示・印刷ができます。(検査案内 22・23 ページをご覧ください)

★ご連絡いただければ、操作・機能などのご説明にお伺いいたします。お問い合わせは下記にお願いします。

臨床検査渉外課 TEL 0952-37-3302